

幼児教育から小学校教育へ 学びや育ちはつながっていきます

幼児期に育みたい資質・能力

- ★ 知識および技能の基礎
- ★ 思考力・判断力・表現力等の基礎
- ★ 学びに向かう力・人間性等

(幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領より)

小学校で育みたい資質・能力

- ★ 知識および技能
- ★ 思考力・判断力・表現力等
- ★ 学びに向かう力・人間性等

(小学校学習指導要領より)

育ちや学びの連続



幼児期の生活や遊びを通して育まれた資質・能力は、引き続き小学校教育においても高められていきます。特に5歳児から小学校1年生の2年間は、生涯にわたる学びや生活の基盤をつくる時期で「**架け橋期**」とよばれます。

架け橋期

★ 園 (5歳児)

★ 小学校 (1年生)

生活する力



先生や友達の話を最後まで聞くことが相手の言葉を考えて聞くことへ



主体的なお手伝いの姿が自分の責任や役割を意識した行動に



幼児教育と小学校教育が円滑に接続された姿の一例



かかわる力



友達と相談しながら進める活動が学習場面で学び合い助け合う活動に



友達とのやり取りを楽しむ活動が相手に伝え、質問する活動に



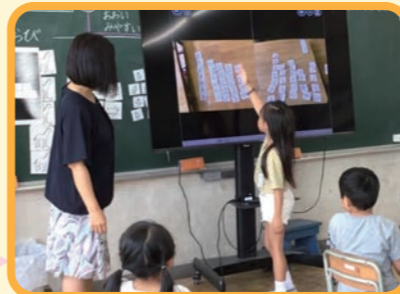
学ぶ力



植物の成長への喜びや気づきが観察から新たな疑問をもち調べる意欲に



友達と試行錯誤しながら遊んだ経験がお互いの意見を聞きじっくり考える態度に



聖籠町の幼児教育 未来を創る子どもの育成



幼児教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、小学校以降の教育の土台となるものです。

聖籠町では園と小学校・家庭・地域で連携し、子どもたち一人一人の個性や発達、興味・関心を大切にしながら **幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿** を育てています。この10の姿は、幼児期に育みたい資質・能力の具体的な姿であり、町では **生活する力・かかわる力・学ぶ力** の3つの視点からとらえて教育活動を行っています。

幼児期に育みたい資質・能力

- ★ 知識および技能の基礎
- ★ 思考力・判断力・表現力等の基礎
- ★ 学びに向かう力・人間性等

- 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿
- ★ 自立心
 - ★ 健康な心と体
 - ★ 道徳性・規範意識の芽生え
 - ★ 協同性
 - ★ 言葉による伝え合い
 - ★ 社会生活との関わり
 - ★ 自然との関わり・生命尊重
 - ★ 思考力の芽生え
 - ★ 豊かな感性と表現
 - ★ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

生活する力

かかわる力

学ぶ力



聖籠町 幼児期から小学校への接続に向けて育てたい力



幼児期の終わりまでに育ててほしい10の姿は幼児教育を通して育ていき、小学校入学以降も育ち続けていきます

生活する力

★ 基本的な生活習慣を身につけ、自分のことは自分でやろうとします

幼児期の終わりまでに育ててほしい10の姿

- 自立心
- 健康な心と体
- 道徳性・規範意識の芽生え

かかわる力

★ 自分の思いや考えを伝え、互いの良さを認め合ったり、友達と協力したりします

- 言葉による伝え合い
- 協同性
- 社会生活との関わり

学ぶ力

★ 自分の興味・関心をもったことに進んで取り組み、試したり考えたりしながら「わかった」「できた」という達成感を味わいます

- 自然との関わり・生命尊重
- 思考力の芽生え
- 豊かな感性と表現
- 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

幼児期（3歳時～5歳時）

準備・片づけ・着替えなど自分でやります



自分から進んであいさつや「ありがとう」「ごめんなさい」を言います



生活の流れや集団のきまりを意識して行動します



話を最後まで聞きます



お手伝いを通して役に立つ喜びを感じ、自信をもって取り組みます



小学校1年生

自分のことは自分でいきまきまりを守って生活します



- ★ 学校や学習のきまりを守り、日課に合わせて行動します
- ★ 自分の役割を自覚し、進んで当番活動を行います

思いや考えを伝え合いみんなと力を合わせて活動します



- ★ 友達や先生と、思いや考えを伝え合います
- ★ 友達と協力して仲良く活動します

試したり考えたりして意欲的に学習します



- ★ めあてをもって最後まで粘り強く学習に取り組みます
- ★ 試したり考えたりしたことを友達と伝え合います

さまざまな体験や知識を学習に生かします



- ★ 文章を読んだり書いたり、計算したりして理解します
- ★ 心が動かされたことを絵や文章で表現します